

令和元年9月9日

保護者各位

鳥栖市立若葉小学校
校長 山本 春文

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」結果の概要について(お知らせ)

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その調査結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査について

平成31年4月18日、下記のような内容で全国一斉に小学校6年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査(国語、算数)
※平成31年度(令和元年度)より、新学習指導要領の考え方に則して、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査されています。
(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
※学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校児童の姿

(1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率と同程度でした。
- ・「国語への関心・意欲・態度」「読む能力」については、全国の平均正答率を上回っていました。しかし、「話す・聞く能力」「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」については、全国の平均正答率を下回っており課題が見られました。
- ・漢字を文の中で正しく使う問題や話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる問題において、全国の平均正答率を大きく上回っていました。
- ・「話す・聞く能力」の目的に応じて、質問を工夫するという選択式の問題については、全国の平均正答率を大きく下回っており課題が見られました。

(2) 算数について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率と同程度でした。
- ・「数と計算」については、全国の平均正答率を上回っていました。しかし、「量と測定」「図形」については、全国の平均正答率を下回っており課題が見られました。
- ・評価の観点別に見ると、「数量や図形についての知識・理解」については、全国の平均正答率を上回っていました。しかし、「数学的な考え方」「数量や図形についての技能」については、全国の平均正答率を下回っており課題が見られました。
- ・図形についての知識・理解や減法に関する性質を使った計算の仕方を選択する問題において、全国の平均正答率を大きく上回っていました。
- ・減法で成立する計算の性質をもとにして、除法に関する性質を記述することや示された図形の面積の求め方を解釈して説明する問題において、全国の平均正答率を大きく下回っており課

題が見られました。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校児童の姿

- ・「学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある」と回答した割合が92.2ポイントで、全国の割合より8.1ポイント高くなっていました。
- ・「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した割合が93.8ポイントで、全国の割合より7.7ポイント高くなっていました。
- ・「平日に、学校の授業時間以外で、1日当たり1時間以上勉強している」と回答した児童の割合が76.5ポイントで、全国の割合より10.4ポイント高くなっていました。
- ・「朝食を毎日食べていますか」という問いに、「食べている」と「どちらかといえば、食べている」と回答した児童の割合が92.2ポイントでしたが、全国の割合より3.1ポイント低くなっていました。

4 今後の改善策（児童の力をさらに伸ばすために）

- ・授業のねらいに基づく「めあて」と「まとめ」、「振り返り」を位置づけた分かりやすい授業を行います。また、自分の考えを書く学習活動を継続して行います。
- ・国語や算数、特別活動などの授業の中で児童同士が交流する「友だちタイム」を積極的に取り入れることにより、児童の考えを深めたり広げたりするとともに、互いの理解の定着を促すようにします。
- ・児童理解に努め、日頃から安心して学べる学級づくりに取り組むとともに、一人一人を大切に学習を進めるように心掛けます。
- ・朝の時間を活用し、水曜日の「スキルタイム」では「話す・聞く力、書く力」を、木曜日の「スキルタイム」では「計算力」を伸ばすためのプリント学習を継続して行います。

若葉小教職員全員が「若葉スタンダード」を共通理解し、一致団結して「確かな学びの積み上げ」に向け努力していきます。

ご家庭でも次のようなことに心掛けていただければと思います。

「学力向上に向けた取り組み」「家庭学習のしおり」「家庭学習の指針」をすでに学校から配布し、以下の内容についてお知らせやお願いをしていますので、どうぞよろしくお願い致します。

なお、これらの内容は本校のホームページでもご覧いただけます。

①家庭学習時間のめやす（10分×学年数字+10分）「家庭学習の指針」参照

②家庭学習で行うべき内容のアドバイス

③児童の家庭学習に当たって、保護者に協力して頂きたい事柄

学年に応じた内容にしています。ご確認の上、ご協力よろしく申し上げます。

なお、わかりにくい部分がありましたら、気軽に学校にお電話ください。

教務 田中政文 教頭 米倉正彦 が承ります。 電話 82-8722